7 瀬古青色防犯パトロール隊 (一宮市)

多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

実施結果報告書

1 団体名 瀬古青色防犯パトロール隊 2 事業名 住宅対象侵入盗被害及び特殊詐欺被害抑止活動 住宅対象侵入盗被害及び特殊詐欺被害の撲滅を目指し次の事業を実施。 1 各町内会パトロール隊との連携を強化し、パトロール回数を増やした。各町内会と情報交換会を実施するなど、情報を共有化し効果的なパトロール活動を行った。また、統一ユニフォーム着用で意識向上を図った。 2 防犯講話を実施した。 「ふるさと学級」の中で防犯講話を行った。 3 啓発グッズや防犯のぼり族を作成し、各町内会へ配布し意識向上を図った。 4 防犯カメラをレンタル設置。瀬古町内をモデルとして2か所に防犯カメラを設置した。 1 各町内会パトロール隊との連携を強化し、パトロール回数を増やす。(1) 3台の青色回転灯装備車によるパトロール内容の充実1号車(3人体制)毎週木曜日、隔週金曜日にパトロール実施3号車(3人体制)6週火曜日(夜間)にパトロール実施3号車(4人体制、ピンククラウン女性部隊)毎週火曜日(を間)毎週水曜日(昼間)にパトロール実施4事業実施結果		
住宅対象侵入盗被害及び特殊詐欺被害の撲滅を目指し次の事業を実施。 1 各町内会パトロール隊との連携を強化し、パトロール回数を増やした。各町内会と情報交換会を実施するなど、情報を共有化し効果的なパトロール活動を行った。 また、統一ユニフォーム着用で意識向上を図った。 2 防犯講話を実施した。 「ふるさと学級」の中で防犯講話を行った。 3 啓発グッズや防犯のぼり旗を作成し、各町内会へ配布し意識向上を図った。 4 防犯カメラをレンタル設置。 瀬古町内をモデルとして2か所に防犯カメラを設置した。 1 各町内会パトロール隊との連携を強化し、パトロール回数を増やす。 (1) 3台の青色回転灯装備車によるパトロール内容の充実 1号車(3人体制) 毎週木曜日、隔週金曜日にパトロール実施 2号車(3人体制) 毎週火曜日(夜間)にパトロール実施 3号車(4人体制、ピンククラウン女性部隊) 毎週火曜日(昼間)毎週水曜日(昼間)にパトロール実施 結果	1団体名	瀬古青色防犯パトロール隊
1 各町内会パトロール隊との連携を強化し、パトロール回数を増やした。 各町内会と情報交換会を実施するなど、情報を共有化し効果的なパトロール活動を行った。 また、統一ユニフォーム着用で意識向上を図った。 2 防犯講話を実施した。 「ふるさと学級」の中で防犯講話を行った。 3 啓発グッズや防犯のぼり旗を作成し、各町内会へ配布し意識向上を図った。 4 防犯カメラをレンタル設置。 瀬古町内をモデルとして2か所に防犯カメラを設置した。 1 各町内会パトロール隊との連携を強化し、パトロール回数を増やす。 (1) 3台の青色回転灯装備車によるパトロール内容の充実 1号車(3人体制) 毎週木曜日、隔週金曜日にパトロール実施 2号車(3人体制) 毎週火曜日(夜間)にパトロール実施 3号車(4人体制、ピンククラウン女性部隊) 毎週火曜日(昼間)毎週水曜日(昼間)にパトロール実施	2事業名	住宅対象侵入盗被害及び特殊詐欺被害抑止活動
(1) 3台の青色回転灯装備車によるパトロール内容の充実 1号車(3人体制) 毎週木曜日、隔週金曜日にパトロール実施 2号車(3人体制) 毎週火曜日(夜間)にパトロール実施 3号車(4人体制、ピンククラウン女性部隊) 毎週火曜日(昼間)毎週水曜日(昼間)にパトロール実施 結果	3事業概要	 1 各町内会パトロール隊との連携を強化し、パトロール回数を増やした。 各町内会と情報交換会を実施するなど、情報を共有化し効果的なパトロール活動を行った。 また、統一ユニフォーム着用で意識向上を図った。 2 防犯講話を実施した。 「ふるさと学級」の中で防犯講話を行った。 3 啓発グッズや防犯のぼり旗を作成し、各町内会へ配布し意識向上を図った。 4 防犯カメラをレンタル設置。
青色回転装備車とパトロール隊員		(1) 3台の青色回転灯装備車によるパトロール内容の充実 1号車(3人体制) 毎週木曜日、隔週金曜日にパトロール実施 2号車(3人体制) 毎週火曜日(夜間)にパトロール実施 3号車(4人体制、ピンククラウン女性部隊) 毎週火曜日(昼間)毎週水曜日(昼間)にパトロール実施

従来は週3回程度のパトロール実施だったが、8月以降は合わせて週5回のパトロールを実施した。

(2) 各町内会パトロール隊との連携強化 (前二南隊、前二宮前隊、新川崎隊、瀬古青色2隊)

各町内会パトロール隊との情報交換会の開催。(9月23日(金)) 各町内会のパトロール状況など、情報交換を行い、以後のパトロールの参考とした。





4事業実施結果

2 防犯講話を実施するなど住民の防犯意識向上を図った。

(1) 防犯講話

奥町連区では7月より10月まで毎週水曜日にふるさと学級が開催される。ふるさと学級では警察署へ要請して犯罪、交通安全に関する講演会が1回開催されるが、講演会の前に、パトロール隊の取組や防犯意識を高めていただくよう呼びかけた。また警察署の講演以外の日にも時間をいただき、地域の犯罪情勢や防犯について呼びかけを行った。





ふるさと学級の様子

(2) 防犯グッズ (ポケットティッシュ) の作成、配布





(3) 防犯のぼり旗を作成し、各町内主要箇所に設置した。





のぼり設置

(4) 統一ユニフォームの作成 目立つ統一のユニフォームを作成することで、地域住民の防犯意識 の高揚を図った。



ユニフォームを着用したパトロール隊員

3 防犯カメラ設置による犯罪抑止

モデル地域として、瀬古町内の瀬古会館と瀬古児童公園に防犯カメラを 設置し、効果を検証し、来年度以降の増設を考える。





防犯カメラ





5成果と課題 及び今後の 取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

パトロール回数を増やしたことで、地域住民の意識向上につながっている と思っている。特に3号車のピンククラウン女性部隊の活動は、各方面から 高評価をいただいており、今後もしっかりと続けていきたい。

また、のぼり旗の設置や防犯カメラの設置も住民が防犯を意識するきっか けになったと考えている。

今後の課題としては、パトロール回数を増やしたことでパトロール隊員の 負担が大きくなってしまった。隊員を増やすことが課題となる。

(2) 今後の取組み

現状のまま、パトロールを継続していきたい。

連区と連携して、ふるさと学級等で住民の防犯意識向上のための取組や他のパトロール隊と一層の連携強化をして合同パトロール等に取り組んでいきたい。

どうしても活動資金が不足するので、行政やボランティア団体に協力していただけるよう働きかけていきたい。また、隊員が積極的に活動に参加してもらえるような環境整備に取り組んでいきたい。